

市政功労者表彰

令和2年11月20日(金)相模原市役所において、公共の福祉の増進などに多大な功労のあった方々の表彰式が行われました。市政功労表彰は114人と6団体が表彰され、小山地区からは、次の方々が受賞されました。

令和2年度受賞者(敬称略)

小山地区自治会連合会	
宮下自治会	加藤 茂昭
東第一自治会	平野 博美
小山地区老人クラブ連合会	
久保原つくし会	保延 芳永



加藤さん



平野さん



保延さん

令和2年度自治会活動功労者表彰 (市長感謝状)

自治会活動功労者表彰は、長年の自治会活動等を通して、地域住民の福祉向上と心のかよひあう明るいまちづくりの推進に貢献された方に、そのご尽力に対し相模原市長より感謝状が贈呈されるものです。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、受賞式については中止となりました。

小山地区より以下の方が受賞されました。

令和2年度受賞者(敬称略)

すすきの自治会	黛 和衛
すすきの自治会	山本 今朝治
すすきの自治会	渡 静夫



黛さん



山本さん



渡さん

自治会が年末防火・防犯夜回りを行いました

小山地区の宮下・すすきの・久保原・相模原駅前・東第一の自治会では、今年も年末に防火・防犯の夜間夜回りを行いました。

コロナ禍を念頭におきながら、「火の用心」の掛け声に続き「カチカチ」と拍子木を打ちながらそれぞれの地区内を夜回りし、住民に防火と防犯を呼びかけました。とりわけ「すすきの自治会」の「火の番制度」は70年以上も継続しており、これだけ長い伝統を守り続けていることは特筆に値することです。

現下においては、「コロナ退散」「カンカン」と拍子木を打ちたいところです。



相模原スポーツ・レクリエーションパーク内「人工芝グラウンド」の共用開始

スポーツレクリエーションパークの「人工芝グラウンド」がオープンします。

昨年11月にオープンした、スポーツレクリエーションパークの「芝生広場」「遊具広場」は、憩いの場として多くの方が利用されています。

現在、その他の施設の整備が進行しており、「芝生広場」の東側に位置する「人工芝グラウンド」が4月にオープンします。

オープンに先立ち、3月30日(火)と31日(水)の両日はどなたでも自由に入場・利用できるということです。



南北道路

東西道路

中央区誕生10周年記念事業「さくら記念植樹」

補給廠共同使用区域に「桜の植樹」がされました。

中央区誕生10周年記念事業として、相模総合補給廠共同使用区域内の北側防風堤の上と芝生広場側に合計60本ののぼる桜が植えられています。

植えられた苗木は「河津桜」「一葉」「大漁桜」「紅華」「神代曙」の5種類の樹種で、数年後には、さまざまなきれいな桜が見られるようになると思います。



地域をつなぐ ■■■

おやま広報

THE OYAMA KOHO

<http://sagamihara-oyamajichiren.jp/index.html>

2021年(令和3年)

3.1

第40号

発行 小山地区連広報部

相模原市中央区向陽町8-1

電話 042(755)0350

地域内人口 : 20,841人

世帯数 : 10,085世帯

令和3年2月現在

向陽小学校「交通安全標語コンクール」

青少年健全育成協議会 加藤秀子

小山地区青少年健全育成協議会では、コロナ禍の中での令和2年度の活動を「密にならずに子どもたちが参加でき、思い出に残るものにできないか」と考え、初の試みで「交通安全標語コンクール」を実施しました。向陽小の先生方にも全面的にご協力いただき、全校児童930名の作品の応募がありました。

役員会や運営委員さんとの選考会も、感染予防のため郵便での投票にするなど様々苦労はありましたが、たくさんの応募の中から10名の作品を選ばせていただきました。

入賞作品は後日小山自治連のホームページにも掲載予定です。

どの作品も、毎日通う通学路や自転車に乗る時に気をつけることなど、児童の目線からの力作ばかりです。また今の時代を表しているのか、ケイタイ、スマホの注意喚起の標語が三点も選ばれたことに驚きました。交通事故件数の多いこの地区で、少しでも交通ルールやマナーに関する意識が高まり、安心安全な暮らしにつながればと思います。向陽小の先生方、児童の皆さん、大変ありがとうございました。

●最優秀 しんごうが ちかちかしたら とまろうよ (2年 さとう そうた)

●優秀 交差点 命のきけんが かくれてる (3年 丹野 里音)

じてんしゃは きをつけようね まがりみち (2年 中村 そういちろう)

自転車で 速度出しすぎ 事故のもと (6年 岸 希空)



●佳作 ・1年 ほどうきょう まわりみちでも あんぜんだ!! (山本 あかり)

・2年 ケイタイは いじっちゃだめだよ うんてん中 (ほり あいむ)

・3年 歩きスマホ きけんといっしょに 歩いてる (平岡 みと)

・4年 じてんしゃも くるまとおなじ なかまいり (竹村 ゆい)

・5年 危ないよ スマホはしまって 前向こう (相馬 紗彩)

・6年 飛び出すな! 次の青でも おそくない (青木 空)

令和2年度 小山地区まちづくりを考える懇談会 報告

令和2年10月29日(木)に小山公民館大会議室でまちづくり懇談会が開催されました。21名のまちづくり会議の委員と本村市長をはじめとした7名の市の関係者が出席し、「相模原駅北口地区のまちづくりと地区内の安全・防犯対策を含めた相模原駅周辺のまちづくりについて」をテーマとして懇談しました。

懇談の一つとして、「補給廠一部返還地について、小山地区の住民の意見をどのように聞きどのように土地利用方針に反映していくのか」との意見に対し、市から「駅北口地区のまちづくりの検討には地元の意見も重要と考えているため、学識経験者、関係団体、市民等で構成する推進会議での意見も踏まえ、地域の皆様との意見交換や情報共有について検討しながら取り組んでまいりたい」との発言がありました。

